

湖北広域行政事務センター 新一般廃棄物処理施設整備基本計画（案）  
に対するパブリックコメント（意見募集）の結果について

○意見の内容と意見に対するセンターの考え方

No.	ページ・項目等	意見	見解
1	P69 表 6-2 環境学習機能の例	<p>設備を見学することは、理解を深めるために必要だと思います。しかし、「そこに足を運びたくなるような状態」がなければ、設備が整っていても、役割を果たしにくいと思います。</p> <p>このページにあるように、</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・体験学習の実践</li> <li>・リサイクル展</li> <li>・修理工房</li> <li>・ビオトープ</li> <li>・遊歩道の整備</li> <li>・自然観察公園</li> <li>・地元農産物等の直売</li> <li>・農園</li> </ul> <p>は、とても有効に思いますので、計画をぜひ実行いただいて、「廃棄物処理施設」のイメージとして、オープンで明るく、たくさんの共感を得られる施設にしていきたいです。</p> <p>※近隣では、「ゴミ捨て場」として、良くない印象付けされることを懸念しています。上記のような対応を継続されることで、その場に対するイメージは、変化するように思います。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。掲げた例の中から、今後、十分検討し計画を実行できるように努めます。</p>
2	P71 6.3 土木・建築計画概要 (1) 意匠計画	<p>施設自体の実務面についての具体的なところは、専門的で素人にはよくわからないので、“安全に”実行されることを前提に、こちらは信頼、信用したいと思っておりますが、上述の通り、“イメージとして”の悪影響の懸念から、施設の外観や周辺環境についても非常に重要だと考えており、こちらについての意見です。</p> <p>下記一文</p> <p>「敷地周辺全体に緑地帯を十分に配置し、施設全体が周辺の地域環境に調和し、清潔なイメージと周辺の景観を損なわない潤いとゆとりある施設とする。また、建物の側面にできる限り凹凸が出ないようにする、連窓を効果的に取り入れるなど圧迫感を軽減するデザインとする。」</p> <p>ここについて、「施設全体が周辺の地域環境に調和する」ことと、「建物の側面に出来る限り凸凹がないようにする」こととは、一致しないように感じます。なぜならば、周辺地域の豊かな自然は、凸凹ばかりで構成され、自然界には直線というものがないからです。</p> <p>自然の中での調和を目指すなら、凸凹が出ないようにする、という施設の体裁だけでなく、どうすれば調和される施設になるのか、という検討が必要のように感じます。</p> <p>コストの面等、色々とあるとは思いますが、後々長くそこに存在する施設である、という責任感をしっかり受け止めていただいて、施設のデザインについては、手を抜かず、しっかり検討いただきたい</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。周辺環境や景観との調和にも十分配慮した施設となるよう今後検討してまいります。</p>

No.	ページ・項目等	意見	見解
		です。 今後、地域の中にこの施設が含まれる、という事実は、とても重たいです。	
3	その他	<p>上記に付随して、建物については触れられているものの、施設周辺環境整備についての記載が、ビオトープの一文以外、ありません。建物のみでなく、施設を取り巻く全体環境も見据えて、計画をお願いしたいです。</p> <p>①施設の周囲環境を充実させること ②施設へ通じる導線に関しての、安全性を考慮すること</p> <p>①について、建物は上述の通りですが、施設周辺への緑化についても合わせて検討してください。ビオトープの検討があるようですが、それ以外にも樹木を周囲に多く植えるなどして、自然との調和を図っていただきたいです。 桜並木を作ると、新たな名所としても存在することができる、というアイデアもあります。</p> <p>②について、ここでの意見がふさわしいかわかりませんが、一番の不安とも言えるので、合わせて意見します。 施設に通じる道路は、通学路となっています。 本施設は、出来たら終わり、ではなく、始まりです。 今後、たくさんの大型トラックが、多く行き交うことになる、ということについての不安が、非常に大きいです。 道幅を広くする、信号を付ける、などの、物理的整備や、トラックが多く通ることで摩耗する道路の永続的な整備、また、運転手の安全教育等、施設周辺道路の計画についてもしっかり検討いただいて、明示を求めます。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。いただきましたご意見につきましては、今後の計画を進めるにあたっての参考とさせていただきます。</p>
4	【概要版】 P4	<p>熱回収して発電するには、焼却炉建設や発電施設建設に膨大な費用がかかる。</p> <p>施設整備費 約 287～323 億円 交付金 約 116～130 億円 起債 約 149～168 億円 一般財源 約 22～ 25 億円</p> <p>とあるがこれは、プラごみを燃料とする熱回収施設と発電施設の建設に膨大な費用がかかるためでないか。 プラントメーカーに儲けさせるためのものではないか。疑惑を感じる。市財政規模が 540 億円程度の本市が取り組むべき政策ではない。</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>一般廃棄物の処理は市町村の責務であり、廃棄物処理施設は必要不可欠な施設であること、現有施設の老朽化が進んでいるため建替えは必須であることについてご理解ください。</p> <p>また、プラスチックごみを焼却することにより建設費が増加することはありません。</p> <p>発電設備の導入はコスト削減につながります。</p> <p>今後もコスト削減に向けて検討をすすめてまいります。</p>
5		<p>【通学の安全確保について】</p> <p>新施設北西の十字路にはいずれ信号機が設置されるものと思われませんが、あの地点は田根学区の中学生、高校生が自転車を通る場所でもあります。一日 300～400 台もの車両が行き交う中</p>	<p>貴重なご意見ありがとうございます。</p> <p>通学の安全確保等について、今後検討させていただきます。</p>

No.	ページ・項目等	意見	見解
		で、彼らの安全確保のためにどのような対策を取られるのか、通学時間帯を避けた稼働時間の設定はどのように考えられているのか、お聞きしたい。	
6		<p>【環境アセスメントについて】</p> <p>環境アセスメントについては専門業者も招いて説明会が去る1月11日に行われたところですが、提示された数値はあくまで予想値であって、施設が全面稼働した場合の実態値は誰にもわかりません。新施設、とりわけ焼却施設が稼働する前と後に、同じ気象条件のもとで繰り返し検査を行っていただきたいということ。とりわけ南風を考慮に入れた数値を求めます。そしてその前後の数値は地元住民に確実に提示していただきたいこと。住宅は1キロ以上離れてはいても、付近の田畑への影響はどうか、調査地点を何カ所か多く設けて厳正、的確な環境評価をお願いしたい。</p>	環境影響評価にあたっては、本計画等を踏まえて適切に影響の予測及び評価を行っていきます。
7		<p>【景観について】</p> <p>自然豊かで静寂なこの田根の地の一角に、巨大な処理施設が建設され、その無粋な建築物や高い煙突を毎日目にしなければならないのは誠に忍びがたいことです。従って新施設の景観について大きな関心を払わずにはいられません。それは田根地区の住民誰もが感じていることです。海外では、とりわけドイツなどがこのことに熱心で、自然の中に閉じ込めてしまうような政策を取っていると聞き及んでいます。</p> <p>今回の施設についても、外観が見えないような方策を是非考えていただきたい。具体的には周囲に高木の樹木を植えること、周りを庭園風の景観とすることなどで、新施設が自然の中に存在し、自然と一体化した創造物であるように見せることです。それには十分予算をつけて、斬新でユニークな施設として全国から見学者が訪れるくらいの価値あるものにしていただきたい。</p>	貴重なご意見ありがとうございます。施設の外観等について、本計画のなかでも「敷地周辺全体に緑地帯を十分に配置し、施設全体が周辺の地域環境に調和し、清潔なイメージと周辺の景観を損なわない潤いとゆとりある施設とする。」としており、このことについて、今後検討してまいります。